

令和8年度

一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会

総 会

日 時：令和8年5月16日(土)13:30~14:15

会 場：神戸市立総合福祉センター第1研修室から

ZOOM を使ったオンライン配信

# 令和8年度 一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会 総会

## 【 次 第 】

日時 : 令和8年5月16日(土) 13:30~15:30  
会場 : 神戸市立総合福祉センター 第1研修室から ZOOM 配信

### ◇開 会 (13:30~)

挨拶

一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会	代表	伊賀浩樹氏
神戸市福祉局	副局長	小寺孝治氏
一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会	会表	山内知樹氏

### ◇総 会 (13:40~14:15)

第1号議案	令和7年度 事業報告
第2号議案	令和7年度 決算報告 決算監査報告
第3号議案	定款の一部変更の件
報告事項	令和8年度 事業計画 令和8年度 予算(案)

### ◇神戸市福祉局介護保険課及び監査指導課からの説明 (14:20~15:30)

神戸市集団指導から主な確認すべきこと

居宅介護支援及び介護予防支援の処遇改善加算に関すること

介護基盤とケアプランデータ連携に関すること

居宅介護支援・介護予防支援事業における法令順守及びケアプラン点検に関すること等

### ◇閉 会

令和7年度 一般社団法人 神戸市ケアマネジャー連絡会  
事業報告（案）

全体総括

今年度においても、一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会（以下本会）は、一般社団法人日本介護支援専門員協会（以下日本）及び一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会（以下県協会）と協働し、神戸市という地域基盤に根差した事業運営を実践し、利用者の自立支援に資するケアマネジメント力の向上を目指して活動してきました。総括的には、計画的に研修を滞りなく実施したことで、安定した事業が運営できたのではないかと思います。主な事業については以下の通りです。

会員の専門性や質の向上を図ることについては、引き続き神戸市との協働事業として実施しているケアマネジメント力向上を目指した「自立支援型ケアマネジメント研修」及びケアマネジャーの育成とスーパーバイザー養成を目的とした「神戸市地域同行型実施研修」、さらに「管理者応援事業」も加えて、神戸市より3事業を委託として実施しました。また本会独自の研修も計画的に実施し、昨年度より研修の参加人数はかなり増加しております。また会員相互の親睦を深めるためには、夏にバーベキュー大会を開催しました。

財源確保については、昨年度と同様に、会費収入、賛助会員収入は現状を維持し、研修開催による収入は増加し、3つの神戸市委託事業による収入も確保しました。

会員数については、昨年度と同様に兵庫県介護支援専門員協会と連携して、会員確保のためのキャンペーンに協力等、様々な方策を検討し、550名の確保を目指しましたが、現段階で500名を切っており、会員数の減少は続いています。

また、長年継続して開催している「ケアマネジャーの声を聴く会」については、人材確保やケアマネジメントの効率化等の要望をして、ケアマネジャー業務の理解を深め、業務の効率化が図れるように短期目標の柔軟な取り扱い等を図りました。

役員体制については、主な収入源である研修が実施できる体制に組み替えて事業を運営できるようにしました。

財務状況については、研修による収入増があり、70万円ほどの黒字となりました。

最後に総括として、今年度も介護サービス協会に所属する神戸市医師会・歯科医師会・薬剤師会等や医療介護サポートセンター等関係機関、また、本会活動の基盤となる各区の活動への支援、区行政との連携を強化し、各種関係団体との協働を通して社会的な責任を持って活動することを再確認し、会員であることが誇りであり会員と共に発展する組織として健全な運営を目指しました。今後も引き継ぐ必要があると考えます。

令和7年度、一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会は、引き続き下記の目標を掲げ事業運営を行いました。以下実施報告です。

目標：神戸市、関係機関、地域団体との多職種協働を基盤とし、職能団体としての組織強化と運営の発展を目指し、会員支援と地域社会（市民）の介護保険ニーズに貢献する事業を展開する。

- ① 会員数 550 名の確保を目標とします。そのために、昨年度と同様に、兵庫県介護支援専門員協会と連携して、会員確保のためのキャンペーンに協力します。また、非会員の方にも連絡会活動を理解していただくために、ホームページの充実とラインを活用することで連絡会活動の広報に努めます。また、会員や非会員の皆様へ職能団体への意識調査のためにアンケートを実施し、会員確保のための対策を検討します。

△ 会員確保はできませんでしたが、アンケートを実施し、その結果に基づき、会員制度の見直しを図ります。

- ② ケアマネジャー友の会を開催し、友の会員同士の親睦と併せて管理者応援事業の協力等で会員の支援を図ります。

○ 友の会は4月に開催しました。25周年記念企画の際には、友の会の皆様にもご案内しました。

- ③ 市・区における活動を充実させ、より身近な職能団体として会員限定の研修やバーベキュー大会等の催し等親睦の機会を増やし、会員としてのメリットを高めます。

○ 一部会員は無料で受講できる研修を実施したことや会員の交流を図る目的でバーベキュー大会を実施しました。

- ④ 会員の専門性や資質向上を目的とした研修や相談窓口をホームページ上で常時開設し、会員の希望、要望に対応できる仕組みを作ります。

○ 研修は実施しています。また相談窓口は常時開設しています。

- ⑤ ホームページをラインや広報誌等様々なネットサービス等を活用し、ケアマネジメント業務に必要な情報などを速やかに会員へ提供し、安心した活動を支援する環境を整備します。

○ ホームページを充実させ、会員専用のページの充実も図りました。

- ⑥ 要援護高齢者及び介護しているご家族が安心して介護サービスが利用できるための代弁機能を果たせるように、神戸市との共催でケアマネジャー声を聴く会を開催する等、行政等の関係機関との連携を強化し、制度上の課題の早期発見、早期解決を行います。

○ 12月に声を聴く会を開催し、ケアマネジャー業務の理解を深め、人材確保や業務の効率化等の意見交換をしました。

- ⑦ 会員個々のケアマネジメント力向上に対応した研修を開催し、専門職としての意識を高め、利用者の生活の質を維持向上できる支援を目指します。
  - 神戸市自立支援ケアマネジメント研修、地域同行型研修やケアマネジャー必見研修等多くの研修を実施し、研修参加者が増加し、アンケートでも評価されました。
  
- ⑧ 神戸市をはじめ関係機関からの事業委託を積極的に受け、組織の地位向上と事業運営の安定を図ります。
  - 神戸市より、BCP、DNAR、ACPをはじめ様々な政策企画に参画したこと、また医師会との共催で、主治医意見書研修、歯科医師会との共催で口腔ケア研修を実施、薬剤師との連携で、服薬管理に関する情報交換を実施、また、各区医療介護サポートセンターと連携し、研修企画に参画しました。
  
- ⑧ 職能団体としての組織強化を目指し、日本、県協会との役割分担や活動の透明化を図ることで組織力を向上させ、本会会員にとって魅力ある事業計画の推進力を高めます。
  - 県協会の理事会及び支部長会議に参加するなど、県協会の事業にも協力しました

区・委員会名： 東灘区  
 理事名： 加藤喜宣

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
5/16	東神戸薬局	26	事業所を超えた事例検討会	野中式の事例検討会を通して実践の振り返り、今後の支援。地域課題について検討。
5/22	神戸老人ホーム	8	気づきの事例検討会	気づきの事例検討会についての学びを深めたメンバーで定期開催。
7/24	神戸老人ホーム	7	気づきの事例検討会	気づきの事例検討会についての学びを深めたメンバーで定期開催。
8/22	東神戸薬局	30	事業所を超えた事例検討会	小林弁護士によるカスタマーハラスメントに関する研修会開催。
9/25	神戸老人ホーム	6	気づきの事例検討会	気づきの事例検討会についての学びを深めたメンバーで定期開催。
10/17	東神戸薬局	21	事業所を超えた事例検討会	声を聴く会に備えて意見集約を実施。
11/27	神戸老人ホーム	9	気づきの事例検討会	気づきの事例検討会についての学びを深めたメンバーで定期開催。
1/22	神戸老人ホーム	8	気づきの事例検討会	気づきの事例検討会についての学びを深めたメンバーで定期開催。
2/20	東神戸薬局	30	事業所を超えた事例検討会	野中式の事例検討会を通して実践の振り返り、今後の支援。地域花壇について検討。
2/26	神戸老人ホーム	6	気づきの事例検討会	次年度の事例検討会・研修会に関する企画会議開催。
3/13	東神戸薬局	27	事業所を超えた事例検討会	次年度の研修に関する企画会議開催。

②特記事項

<p>東灘区医師会と会議/毎月第3金曜日          東灘区医療介護サポートセンターと情報交換会/奇数月第1金曜日          他事業所事例検討会後に東灘区世話人会          NST 推進研究会に参加/毎月第4月曜日          「褥瘡ケアのあれこれ」研修会にNSTとして参画(9/13)          「明日から現場で使えるACP実践講座」研修会にサポートセンター・訪問看護連絡会と共催(12/20)</p>
--

区・委員会名： 灘区  
理事名： 川崎敬子

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
2/20	東神戸薬局	4	東灘区事業所を超えた事例検討会	東灘区で開催されている事例検討会に参加し
3/13	東神戸薬局	4	東灘区事業所を超えた事例検討会	ケアマネだよりの紹介。事例検討会の次年度計画に参加

②特記事項

灘区在宅ケア推進会議、コア会議（年6回 第2木曜日）  
今年度より東灘区の実例検討会に参加、参画していき、会員同士のつながりを広げていきました。次年度はより活発に会員同士の交流ができるようにしていきたいと考えております

区・委員会名： 中央区  
理事名： 大阪 茂樹

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
6/20	神戸市立総合福祉センター	18	ケアマネジャー連絡会 中央区勉強会①	「集団指導について」
9/19	神戸市立総合福祉センター	21	ケアマネジャー連絡会 中央区勉強会②	「介護保険制度について」
12/19	神戸市立総合福祉センター	24	ケアマネジャー連絡会 中央区勉強会③	「BCPについて」 「懇親会」
6/18	兵庫県医師会館	医 18 介護 56	中央区多職種連携交流会	「多職種連携関係作り」
2/10	中央区歯科医師会館	6	中央区歯科医師会とケアマネジャーとの交流会	中央区歯科医師の地域での活動報告

②特記事項

- ・中央区在宅医療・介護推進協議会に世話人参加（隔月開催）
- ・中央区「ACP」「BCP」多職種ワーキングに世話人参加（隔月開催）来年度からは統合予定
- ・中央区世話人会議を偶数月に開催
- ・勉強会を継続して行うことにより参加者数も安定してきており繋がり強化の役割を果たすことが出来ているのではないかと感じます。今後、中央区の他の職種等と共同しながら、繋がり強化していけるよう検討していきます。

区・委員会名： 北区  
 理事名： 早崎 優

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
9/17	くすのき会 ひふみ園	20	障がいと介護の支援をつなぐ研修	障がい福祉サービスから介護保険へ移行されたケースの事例報告と制度説明 グループワーク 北区自立支援協議会・北区医療介護サポートセンターとの合同研修
11/15	向陽病院	26	ストップ！カスタマーハラスメント研修 第2弾	講義：カスタハラ対策の基礎知識 暴力のKYT 場面集を用いてグループワーク 講師：森ノ宮医療大学 武 ユカリ 教授 北区医療介護サポートセンター共催
2/21	向陽病院	23	お口と多職種連携研修交流会	講義：口腔ケアの一步先へ～現場で見逃されやすい歯科疾患を正しく理解し予防・初期対応に繋げるために～ 北区歯科医師会・北区地域看護連絡会との合同研修

②特記事項

- ・北区地域包括ケア推進総括協議会合同ブロック会議、本区ブロック会議参加
- ・災害時多職種連携支援構築会議参加
- ・北区世話人会開催(R8.3.13)

区・委員会名： 兵庫区  
 理事名： 中野 京子

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
5/27	なごみ暮らしの保健室	5	神戸市ケアマネ連絡会・兵庫ブロック連絡会	区内災害時社会資源マップ作成、三師会との災害訓練企画情報共有
8/26	がんサロン 神戸なごみの家	5	神戸市ケアマネ連絡会・兵庫ブロック連絡会	区内災害時社会資源マップ作成、関係機関との連携について

②特記事項

- ・兵庫区地域ケアネットワーク居宅介護支援事業所部会に参加（毎月第3火曜日）
- ・兵庫区医療介護連携推進協議会に参加（R8年2月5日）
- ・兵庫区医療介護連携推進協議会 兵庫消防署連絡会議（R7年9月11日）
- ・兵庫区医療介護連携推進協議会 災害ミーティングに参加（R7年6月12日、11月20日、R8年1月29日、R8年2月28日）

今年度は災害資源マップ作成をし、三師会含め関係機関との連携強化に努めました。  
 世話人も少数となり活動が縮小、気づきの事例検討会は実施できませんでした。  
 次年度はもっと多くの会員の方が参加できるよう、活動していきたいと思っております。

区・委員会名： 長田区  
理事名： 森 佳緒里

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
6/25	長田ケアホーム	8名	気づきの事例検討会の導入研修	テーマ：「ケアマネジャーとしての実践力を鍛える為に！」 講師：稲松真人氏 (兵庫対人援助研究所主宰)
4/18 5/20 6/25 7/15 9/16 10/21 11/18 1/20 2/17 3/17	長田ケアホーム	6~10名	気づきの事例検討会	『高齢者援助における相談面接の理論と実際』をテキストに勉強会を実施。

②特記事項

<p>世話人会～偶数月の第2金曜日に開催し、情報交換等を行っている。 &lt;区内関係機関等への出務報告&gt; ○長田区医療介護多職種連携会議 年4回出務し、ケアマネジャーの立場から様々な意見を伝えた。また、フォーラムプロジェクトメンバーとして年5回出務し、9月6日開催「長田区保健医療介護フォーラム」の企画や劇団はなみずきの上演に向けて尽力した。 ○災害時の医療介護提供協議会 本会議とチーム別会議に年8回出務し、「長田つながるネット」のネットワーク構築にも参画した。災害医療フォーラムや災害研修会の実施等も企画、運営メンバーとして携わった。 ○長田区地域ケア会議の参加</p>
---

区・委員会名： 須磨区  
理事名： 菊地 克暢

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
10/30	須磨区医師会館	15	歯科医療と介護の連携を深める研修	歯科医療の実際、訪問歯科診療についてなど

②特記事項

<p>須磨区医療介護推進会議（5/8,9/41/15）出席・須磨区CC会議（7/10,11/13）出席</p>
---

区・委員会名： 垂水区  
 理事名： 荏開津可奈  
 ①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
6/19	フォレスト垂水1番館	30	ケアマネカフェ	事業所を超えて情報共有 気になるテーマごとにグループワーク
7/25	杉玉	29	ケアマネカフェ IN ナイト	ケアマネ懇親会・意見交換会
9/25	フォレスト垂水1番館	52	こども若者ケアラー研修	こども・若者ケアラーへの支援 講師：上田智也氏
10/15	垂水区医師会		救急医療連絡会	各団体の BCP の現状について
11/10	垂水区医師会		看取り小委員会	看取りの現状・課題について・次年度の研修について
11/15	垂水区年金会館	15	気づきの勉強会	「バイステックの原則」とは ～援助関係の基礎を学ぶ～ 講師：谷義幸氏
11/27	垂水区医師会		地域ケア推進委員会	「医療処置を要する身寄りのない生活保護受給者の入退院事例」を基に施設や社会資源の共有・課題について
11/30	レバンテホール		市民フォーラム	劇「裕次郎さんの食改善」SIO6 プロジェクト&医療介護職支援6条
1/30	垂水区医師会		垂水区勉強会検討小委員会	各団体が集まり次年度の研修立案・計画
2/18	スマイルライフ	6	気づきの事例検討会	事例提供者と事例に質問を重ねて再アセスメントを行う気づきの事例検討

②特記事項

お世話役8名で研修の企画・計画 お世話役会開催 場所：フォレスト垂水 4/24 ・ 5/26 ・ 6/19 ・ 7/16 ・ 9/4 ・ 1/23
--

区・委員会名： 西区  
 理事名： 敷本 眞理子  
 ①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
4/10		6	世話人会懇親会 世話人会	世話人のコミュニケーションを図る
5/26	セリオホール	50	第15回多職種連携事例 検討会「多職種で考 える。非がん末期の方の支 援について」	西区医療介護サポートセンター主催の事例 検討会にケアマネジャーの立ち位置から と事例の当事者と家族も参加してもらうこ とで当事者の立場が明らかになり。参加者 からも好評の事例検討会でした。事例提供 者は深井さやか氏
10/	西区役所介 護室 401		日頃の備え肝心 確認し よう災害時の対応	西区主任ケアマネジャー主催 区役所。消防。警察。医師会。歯科医師会 を巻き込み地域で災害が起きたときに日頃 からの備えやケアマネジャーとして災害時 にどのように動くかまた災害直後はどのよ うに動くかなど各関係機関から講和 グル ープワーク 参加者にはサービス事業所 の方にも声掛けさせていただきました 警察からは災害直後にやっではいけない1 0条の話聞き BCP に落とし込みができ る内容でした
3/12	西区役所介 護室 401	42	援助力を高める NO7	西区主任ケアマネジャー連絡会主催 講師 日本ケアマネジメント学会 副理事長白木 裕子 氏 事例検討を通じて学ぶ 支援困難な事例を考えようの講義と事例検 討会をライブで行う 主任ケアマネジャーとケアマネジャーとペ アになり事例を一緒に考えることで相互作 用になります
9/18	ライン	6	次年度の計画について	

②特記事項

その他の会議について  
 西区地域ケア会議 年1回 西区実務者会議 年2回 西区災害対応連絡会 不定期 各参加  
 西区医療介護サポートセンター 課題抽出会議等 年3回 研修の手伝いに参加  
 気づき 月1回 定例で開催しています

西区は西区主任ケアマネジャー連絡会と協同して研修を開催しています  
 神戸市の中でも広い地域の西区ですが、皆様のお力があるからこそ支援する側される側が喜びと幸せある西区になり  
 ます。会員の皆様とともに西区を神戸で一番住みやすい街になるように目指しましょう。  
 世話人も募集しています また会員も募集中です お声かけお願いいたします

区・委員会名： 施設CM支援委員会

理事名： 河村 有紀

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
8/25	神戸市総合福祉センター		令和7年度施設ケアマネジャー研修第1日目	「施設ケアマネジメントの基本」～みんなで考えようチームマネジメント①～ 講師社会福祉法人関寿会特別養護老人ホームはちぶせの里 業務執行理事 中野穰氏 アドバイザー：神戸学院大学総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科 教授 奥西栄介氏 神戸市福祉局監査指導部 虐待防止担当係長 豊留則子氏
10/17	神戸市総合福祉センター		令和7年度施設ケアマネジャー研修第2日目	「施設ケアマネジメントの基本」～みんなで考えようチームマネジメント① 講師社会福祉法人関寿会特別養護老人ホームはちぶせの里 業務執行理事 中野穰氏 アドバイザー：神戸学院大学総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科 教授 奥西栄介氏 神戸市福祉局監査指導部 虐待防止担当係長 豊留則子氏

②特記事項

研修検討会議の開催（6月5日）

区・委員会名： 気づきの推進委員会

理事名： 丹後きみ

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
7/12	神戸市総合福祉センター	28	情報の統合化に活かす面接力を磨こう	相談援助面接では、情報の判断、利用者や家族に寄り添う事を同時進行で行い、常に考えながら実践することで情報の統合化につながることを学んだ。

②特記事項

6/6 研修の打ちあわせ、11/14 研修アンケートの確認と次年度の計画のため委員会開催した。  
7/12 の研修では、今年度も介護支援専門員だけでなくソーシャルワーカーの参加も多くあったことで、相談援助面接の技術に関する学びだけでなく、他職種の方との意見交換・交流の場にもつながった。また研修をきっかけに東灘区、長田区、西区4名が気づきの活動に参加することになり、研修を通じて、新たな仲間づくりにつながった。  
推進員やメンバーが少ない区は、他区の活動に参加したり、有志で開催されているぶらっと気づきの研修を通じて情報交換や学びの場を持っている。

区・委員会名： 金銭管理委員会

理事名： 池畑 悦史

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
11/11	神戸市立総合福祉センター第5会議室		利用者の金銭問題を考える研修 ~その7~	<p>・経験のあるCMも含め、特に対応経験の少ないCMを対象に、日常生活自立支援事業、成年後見制度について、利用が必要な高齢者への支援に活かしていけるように学ぶ機会が作れる研修を開催した。</p> <p>神戸市成年後見支援センター センター長 森田晃世氏 こうべ安心サポートセンター 担当課長 大歳健太郎氏</p>
	神戸市ケアマネジャー連絡会事務局		定例会	<p>・令和7年度は、4・6・8・10・12・1・2月に定例会を開催。オンラインと参集にて、研修の企画を行い、令和6年度に実施したアンケートの集計（まとめ）を行った。</p> <p>・またアンケートの結果に基づき、身元保証サービスについて、今後の課題や学びの機会につなげていけるように話し合った。</p>

②特記事項

・今後、身元保証サービスについての学びの機会がつかっていけるように、まずは委員会で関連機関からの情報収集を行い、研修等の企画にもつなげていくように検討している。

区・委員会名： 広報委員会

理事名： 森口 春美

発行日	事業名	実施内容
8/18	会報誌 Vol.70	<p>巻頭言：「介護保険制度開始から25年」神戸市福祉局介護保険課長 中川 信一 氏</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・神戸市ケアマネジャー連絡会総会・シンポジウム報告</li><li>・認定調査について</li><li>・須磨区の居宅とあんすこで合同防災訓練を開催報告</li><li>・ケアマネジメント・オンラインより</li><li>・アンケートご協力へのお礼</li><li>・事務局からのお知らせ、編集後記</li></ul>

8年 1/9	会報誌 Vol.71	<p>巻頭言：「新年のごあいさつ」</p> <p>神戸市ケアマネジャー連絡会 伊賀代表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「神戸市ケアマネジャーの声を聴く会」に参加して 現場レポート</li> <li>・神戸市ケアマネジャー連絡会 25周年記念のご案内</li> <li>・研修を受けて感じたこと</li> <li>・金銭委員会からのお知らせ</li> <li>・利用者の権利擁護ための成年後見制度利用支援</li> <li>・自転車への青切符の導入</li> <li>・ケアマネジャー連絡会の皆様へ 【こうべ市民福祉振興協会「認定調査について」のお願い】</li> <li>・事務局からのお知らせ、編集後記</li> </ul>
8年 3/31	会報誌 Vol.72	<p>巻頭言：「25年の歩み」</p> <p>神戸市福祉局副局长 小園 大介氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おくる電と#7119について</li> <li>・特殊詐欺について</li> <li>・認知症の理解を深める研修報告</li> <li>・神戸市ケアマネジャー連絡会の活動報告 伊賀代表の3ヶ月の動き</li> <li>・事務局からのお知らせ、編集後記</li> </ul>
毎月配 信	LINE ビジネスによる情報発信 (ML 委員会)	研修案内、ケアマネジャー連絡会の活動報告、ちょっとほっこりしてもらえるような雑ネタ等委員会メンバーでアイデアをだしあって、配信をしました

## ②特記事項

<p>【定例会】</p> <p>※会報誌作成※</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会報誌発行毎に会報誌の作成会議を2回開催し、その他はLINE やメールで校正など打ち合わせを実施</li> </ul> <p>※公式 LINE※</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ML 委員会を毎月第1月曜日に WEB 会議にて開催。</li> </ul> <p>【取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会報誌は、今年度、介護保険課のご協力により、神戸市の様々な関係部署から情報提供をいただきました。</li> <li>・関係機関からも会員の皆様に知っていただきたい情報を提供いただきました。</li> <li>・ケアマネジャー連絡会の活動を見える化するために様々な活動内容を紙面に掲載しました。</li> <li>・公式 LINE では毎月の様々な情報発信を継続してきました。</li> </ul> <p>広報委員会では会員の皆様に楽しんで見てもらえるようにメンバー自身も委員会を楽しみながら活動を行ってきました。</p>
--

区・委員会名： 委託事業

理事名： 林田伸子・松端由泰、前田依子、林義記

①事業内容など

実施日	実施場所	参加人数	事業名	実施内容
7/2	総合福祉センター 第5会議室	68	自立支援型主任スキルアップ	自立支援に向けた事例検討会
7/23	医師会館	61	管理者応援プログラム	管理者の仕事と役割
8/13	総合福祉センター 第5会議室	63	自立支援型ケアマネジメント研修（現任研修1日目）	自立支援型ケアマネジメント
9/17	総合福祉センター 第5会議室	75	自立支援型ケアマネジメント研修（現任研修1日目）	BCP 机上訓練 神戸市からの話
9/26	総合福祉センター 第5会議室	18	地域同行型研修（主任介護支援専門員向け1日目）	スーパービジョンとは
10/15	総合福祉センター 第5会議室	18	地域同行型研修（主任介護支援専門員向け2日目）	スーパービジョンの知識
10/29	総合福祉センター 第5会議室	19	地域同行型研修（主任介護支援専門員向け3日目）	スーパービジョンの実践に向けて
12/8	総合福祉センター 第5会議室	20	管理者応援プログラム 伴奏型支援（集合研修）	管理者同士で日頃の悩みを話し合う
12/17	総合福祉センター 第5会議室	35	地域同行型研修 基礎研修（午前・午後）	ケアマネジメントプロセスの見直し
1/14	総合福祉センター 第1会議室	8	地域同行型初任者研修 1日目	アセスメントの見直し プラン作成
1/30	総合福祉センター 第1会議室	8	地域同行型初任者研修 2日目	サーイス担当者会議の開催方法 モニタリングの注意点
2月中	各自	8	地域同行型初任者研修 3日目	主任介護支援専門員の訪問に同行
3/4	総合福祉センター 第1会議室	8	地域同行型初任者研修 4日目	研修成果のプレゼンテーション

②特記事項

管理者応援プログラム 伴奏型支援個別聞き取りを3件実施（1/19,2/4,3/4）  
地域同行型初任者研修3日目はそれぞれのグループで日程調整をして実施

## 5. その他 報告事項

事業	内容	主催
ケアマネジャーの声を聴く会（神戸市福祉局とのヒアリング）	神戸市の介護保険や高齢者行政に関する情報をオンタイムで話し合い、事前に意見交換し、ケアマネジャーの現状を保険者に報告するために、ケアマネジャーの声を聴く会を行う（12/13）	神戸市福祉局
一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会への参画	兵庫県介護支援専門員協会常任理事として2名、エリア理事として2名が参画し、神戸支部として総会や支部長会議に参加、さらに気づきの事例検討会や研修認定制度に参加・協力を行う	一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会
神戸市高齢者虐待防止連絡会への参画	神戸市高齢福祉課が主催する神戸市高齢者虐待防止連絡会に、関係団体として参画	神戸市福祉局
神戸市地域医療推進協議会への参画	神戸市民の健康の増進と福祉の向上を図るため、神戸市における医療・介護・保健および福祉行政の拡充強化をめざし諸活動することを目的とする神戸市地域医療推進協議会へ参画。（2ヶ月に1回開催）また、神戸市会議員との懇談会に参加し、ケアマネジャー業務の在り方について意見交換をする。	神戸市地域医療推進協議会
神戸市医師会との連携	神戸市医師会主催の主治医意見書研修会に参画。また各区においても各区医師会との連携を深めた。	一般社団法人神戸市医師会
神戸市歯科医師会との連携	神戸市歯科医師会との交流会を開催し意見交換を行う。また、共催で口腔ケア研修会を実施。（2/8）各区においても各区歯科医師会との連携を深める	公益社団法人神戸市歯科医師会
神戸市地域包括支援センター運営協議会へ参加	神戸市が主催する神戸市地域包括支援センター運営協議会へ参画（9/30 12/19）	神戸市福祉局
神戸市介護サービス協会との連携	神戸市介護サービス協会、居宅介護支援サービス部会に参画	神戸市介護サービス協会
県立リハビリテーション中央病院運営懇話会への参画	県民の多様な意見を求め、県民の医療ニーズを的確に反映させることを目的に設置された運営懇話会に参画	兵庫県立リハビリテーション病院主宰
神戸市介護認定審査会委員としての出務	神戸市介護認定審査会委員として5名出務	各区認定審査会
神戸圏域地域医療構想調整会議 地域包括ケア推進会議	神戸市における地域包括ケア推進のために必要な事項を協議に参画（8/29）	神戸市健康局
神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会への参画	市民福祉に関する基本的かつ総合的な施策を策定することを目的とした委員会に關係団体として参画（3月書面開催）	神戸市福祉局
神戸市内の医療介護サポートセンターとの情報交換会	神戸市内の医療介護サポートセンターとケアマネジャー連絡会の研修における共催の在り方等意見交換を行う	市内各医療介護サポートセンター
神戸市エイズネットワーク連絡会	HIV陽性者とエイズ患者支援のため、病院・地域との顔の見えるネットワークづくりに参画	神戸市保健所
神戸市シルバーサービス事業者連絡会との連携	記念講演会に参加。	神戸市シルバーサービス事業者連絡会
多職種によるケアマネジメント検討会	ケアプランについて、多職種協働による検証を行い、利用者の自立支援・重度化防止や地域資源の有効活用の観点からケアマネジメント支援を行う検討会に参加	神戸市福祉局

神戸市ひきこもり支援にかかる連絡会	神戸市ひきこもり支援に関する相談実績・取り組みと課題に関する意見交換に参画（2/5）及びひきこもり支援に関する研修に協力	神戸市福祉局
神戸市子ども若者ケアラー支援事業検証会議	神戸市子ども・若者ケアラー支援事業検証会議に相談・支援窓口の運営状況等について話し合う委員として参画（8/8 2/3）	神戸市福祉局
神戸地域一体型リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）に参画	急性期から回復期・生活期までを包括する地域一体型のリハビリテーションプログラムの構築・運用を目指し、幅広い意見を聴取しながら、専門的な見地から検討会議に参画（8/27）	神戸在宅医療・介護推進財団
神戸市薬剤師会との連携	神戸市薬剤師会の研修に参加し、服薬をテーマとして、医療と介護連携に関する意見交換を行う。（1/25）	一般社団法人神戸市薬剤師会

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,898,425	6,275,966	△1,377,541
未収入金	2,936,298	991,394	1,944,904
流動資産合計	7,834,723	7,267,360	567,363
資産合計	7,834,723	7,267,360	567,363
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	248,334	351,506	△103,172
前受金	204,600	-	204,600
預り金	77,023	10,954	66,069
流動負債合計	529,957	362,460	167,497
負債合計	529,957	362,460	167,497
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	7,304,766	6,904,900	399,866
正味財産合計	7,304,766	6,904,900	399,866
負債及び正味財産合計	7,834,723	7,267,360	567,363

(注) 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

単位：円

貸借対照表科目	場所・物量等	金額
(流動資産)		
現金預金	現金	-
	預貯金	4,898,425
未収入金	神戸市/助成金	2,936,298
流動資産合計		7,834,723
資産合計		7,834,723
(流動負債)		
未払金	職員給料	187,900
	消耗品費	22,900
	租税公課	22,000
	通信費	10,034
	その他未払金	5,500
前受金	懇親会参加費	204,600
預り金	源泉所得税	76,693
	その他預り金	330
流動負債合計		529,957
負債合計		529,957
正味財産		7,304,766

# 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

単位：円

科	目	当年度	前年度	増 減	備 考
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	①受取会費	1,614,000	1,688,000	△74,000	
	受取会費	1,614,000	1,688,000	△74,000	
	②受取入金	6,000	4,000	2,000	
	受取入金	6,000	4,000	2,000	
	③受取負担金	1,570,001	1,621,189	△51,188	
	研修会等受取負担金	1,570,001	1,621,189	△51,188	
	④雑収益	3,453,176	2,591,763	861,413	
	神戸市研修事業助成金	2,936,298	1,916,185	1,020,113	
	日本ケアマネジメント学会事業助成金	-	150,000	△150,000	
	県協会助成金	498,800	509,300	△10,500	
	受取利息	9,748	1,007	8,741	
	雑収益	8,330	15,271	△6,941	
	経常収益計	6,643,177	5,904,952	738,225	
	(2) 経常費用				
	①事業費				
	研修事業費/神戸市助成事業	3,022,708	2,033,559	989,149	
	研修事業費/その他	756,332	852,882	△96,550	
	調査研究事業費	-	-	-	
	広報事業費	107,212	233,190	△125,978	
	ネットワーク支援事業費	23,758	10,000	13,758	
	事業費計	3,910,010	3,129,631	780,379	
	②管理費				
	給料手当	603,802	879,872	△276,070	
	福利厚生費	13,655	13,079	576	
	総会費	64,391	80,689	△16,298	
	会議費	-	1,960	△1,960	
	渉外費	51,870	53,280	△1,410	
	旅費交通費	178,065	136,140	41,925	
	通信費	124,503	196,124	△71,621	
	消耗品費	209,194	49,286	159,908	
	賃借料	559,810	641,466	△81,656	
	支払手数料	493,625	376,090	117,535	
	租税公課	34,386	22,153	12,233	
	雑費	-	36,000	△36,000	
	管理費計	2,333,301	2,486,139	△152,838	
	経常費用計	6,243,311	5,615,770	627,541	
	当期経常増減額	399,866	289,182	110,684	
	当期一般正味財産増減額	399,866	289,182	110,684	
	一般正味財産期首残高	6,904,900	6,615,718	289,182	
	一般正味財産期末残高	7,304,766	6,904,900	399,866	
II	正味財産期末残高	7,304,766	6,904,900	399,866	

(注) 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

単位：円

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	1,800,000	1,614,000	△186,000	
会費収入	1,800,000	1,614,000	△186,000	
②入会金収入	10,000	6,000	△4,000	
入会金収入	10,000	6,000	△4,000	
③負担金収入	1,000,000	1,570,001	570,001	
研修会等負担金収入	1,000,000	1,570,001	570,001	
④雑収入	2,361,000	3,453,176	1,092,176	
神戸市研修事業助成金収入	1,760,000	2,936,298	1,176,298	
県協会助成金収入	550,000	498,800	△51,200	
受取利息収入	1,000	9,748	8,748	
雑収入	50,000	8,330	△41,670	
事業活動収入計	5,171,000	6,643,177	1,472,177	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
研修事業費支出	2,200,000	3,779,040	1,579,040	
調査研究事業費支出	30,000	-	△30,000	
広報事業費支出	300,000	107,212	△192,788	
ネットワーク支援事業費支出	10,000	23,758	13,758	
事業費支出計	2,540,000	3,910,010	1,370,010	
②管理費支出				
給料手当支出	850,000	603,802	△246,198	
福利厚生費支出	10,000	13,655	3,655	
総会費支出	250,000	64,391	△185,609	
会議費支出	50,000	-	△50,000	
渉外費支出	50,000	51,870	1,870	
旅費交通費支出	100,000	178,065	78,065	
通信費支出	100,000	124,503	24,503	
消耗品費支出	200,000	209,194	9,194	
賃借料支出	500,000	559,810	59,810	
支払手数料支出	300,000	493,625	193,625	
租税公課支出	30,000	34,386	4,386	
雑支出	10,000	-	△10,000	
管理費支出計	2,450,000	2,333,301	△116,699	
事業活動支出計	4,990,000	6,243,311	1,253,311	
事業活動収支差額	181,000	399,866	218,866	
II 予備費支出	50,000	-	△50,000	
当期収支差額	131,000	399,866	268,866	
前期繰越収支差額	6,615,718	6,904,900	289,182	
次期繰越収支差額	6,746,718	7,304,766	558,048	

(注) 資金の範囲に、現金預金以外の流動資産及び流動負債を含めている。

# 監査報告書

令和 7 年度一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会  
(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日迄)について  
令和 8 年 4 月 16 日に監査を実施し、証拠書類、預金通帳  
その他の関係書類を照合したところ、事業執行及び会計処  
理とも正確、かつ適正に処理されていることを認めました  
ので、ここにご報告します。

以上

令和 8 年 4 月 16 日

一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会

監事 船江 孝志 

監事 西尾 哲史 

第3号議案 定款一部変更の件

当法人の会員をより幅広く募集し、今後の活動の充実を図るため、現行定款の一部について見直しを行うことといたしました。つきましては、これまでの活動状況等も踏まえ、当法人の定款の一部を次のとおり変更することといたします。

(下線は変更及び追加部分を示します。)

<p>現行定款</p>	<p>第2章 会員 (種別) <b>第6条</b> 当法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）上の社員とする。 (1) 正会員 介護保険法第7条第1項第5号に規定する介護支援専門員、又は同法第69条の2第1項に規定する介護支援専門員の登録を受けている者のいずれかであって、当法人の目的に賛同して入会した個人。 (2) 賛助会員 当法人の事業を賛助するために入会した個人、法人及びその他の団体。 (3) 名誉会員 当法人に特別の功績があった者で、本人の承諾を得て総会において入会を承認された個人。</p> <p>第4章 役員等 (役員を設置等) <b>第27条</b> 当法人に、次の役員を置く。</p>
<p>変更案</p>	<p>第2章 会員 (種別) <b>第6条</b> 当法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）上の社員とする (1) 正会員 介護保険法(平成9年法律第123号)第7条第5項に規定する介護支援専門員、又は同法第69条の2第1項に規定する介護支援専門員の登録を受けている者のいずれかであって、当法人の目的に賛同して入会した個人。 (2) 賛助会員 当法人の事業を賛助するために入会した個人、法人及びその他の団体。 (3) 名誉会員 当法人に特別の功績があった者で、本人の承諾を得て総会において入会を承認された個人。 <u>2 正会員は、次の2種とする。</u> <u>(1) A会員 次のすべての要件を満たす者</u> <u>ア 一般社団法人日本介護支援専門員協会の正会員であること</u> <u>イ 一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会の正会員であること</u> <u>ウ 当法人の正会員であること</u> <u>(2) B会員 前号に該当せず、当法人の正会員である者</u></p> <p>第4章 役員等 (役員を設置等) <b>第27条</b> 当法人に、次の役員を置く。<u>ただし、役員はA会員に限る。</u></p>

## 補足説明

### 1、第6条第1項（1）について

条文の訂正および追記を行っています。

### 2、第6条第2項について

第1項で正会員の資格を「介護支援専門員」又は「介護支援専門員の登録を受けている者」と定め、第2項で当該正会員を2種類に区分しています。

A会員については、一般社団法人日本介護支援専門員協会及び一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会のいずれも正会員であることを要件としているため、各協会の賛助会員及び名誉会員はA会員の対象外です。

B会員は、一般社団法人日本介護支援専門員協会及び一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会のいずれも正会員でない者で、当法人の正会員である者のみが対象です。

A会員及びB会員は共に正会員ですので、両会員とも社員総会における議決権に差はなく、各人1議決権を持っています。

### 3、会費及び研修費について

会費については、A会員及びB会員ともに当法人の会費には変更ありませんが、A会員は、現状通り会費1万4,000円（一般社団法人日本介護支援専門員協会、一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会及び当法人の会費の合計額）B会員は、当法人の会費のみで3,000円となります。

研修費については、A会員については、当法人主催の研修費は無料とし、B会員については、1日研修で2,000円 半日研修で1,000円となります。

### 4、役員の資格について

理事及び監事ともその資格をA会員であることに限定しています。

理事及び監事を選任する場合、A会員から選任する必要があり、理事及び監事がA会員からB会員に変更になった場合、又は当法人の正会員の資格を喪失した場合には、理事及び監事の資格を喪失することになります。

令和 8 年度 一般社団法人 神戸市ケアマネジャー連絡会  
事業計画（案）

はじめに

一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会（以下本会）は、会員個々の「利用者の自立支援に資するケアマネジメント力の向上」を目標に掲げ、地域住民の福祉ニーズ、介護ニーズに適切に対応ができる実践者を育成支援し、地域に根差した事業運営を展開します。そのために、今年度も新型コロナウイルス等感染症対策をしながら、会員の皆様に必要な学びや情報を提供できる体制を整えて、研修や親睦を深める企画も実施します。

会員数については、昨年度と同様に兵庫県介護支援専門員協会と連携して、会員確保のためのキャンペーンに協力等、様々な方策を検討すること、さらに本会のみの会員制度を設けて、500名の確保を目指します。

財源確保については昨年度と同様に、研修開催による収入、会員数 500 名、神戸市内の事業所や様々な事業に協賛していただいている関係団体に向けて賛助団体への働きかけ等による会費収入、神戸市委託事業による収入を確保し、健全な予算で運営します。

会員の専門性や質の向上を図ることについては、引き続き神戸市介護保険課の委託事業として、ケアマネジメント力向上を目指した「自立支援型ケアマネジメント研修」及びケアマネジャーの育成とスーパーバイザー養成を目的とした「神戸市地域同行型実施研修」及び昨年度実施した「管理者応援事業」を実施します。また、引き続き神戸市相談支援課と連携し、ひきこもり支援・こども若者ケアラー支援の研修、神戸市消防局と連携し、D N A R に関する研修を実施、神戸市歯科医師会と連携し、口腔ケアに関する研修、ケアマネジャー必見（高齢者虐待、倫理、認知症）研修、金銭管理及び気づき事例検討会の研修等を計画的に実施し、ケアマネジメントに必要な情報提供を進めていきます。

また、長年継続して開催している「ケアマネジャーの声を聴く会」についても、継続的な話し合いの必要性があり、今年も会員の声をより具体的に行政へ届ける目的で、効果的な話し合いに臨みたいと考えています。

また、神戸学院大学奥西栄介教授にご協力いただき、施設ケアマネジャー研修の資料を書籍化することも検討していきます。

さらに、ケアマネジャーの倫理、高齢者虐待の対応等、ケアマネジャーとして必要な知識を学ぶことができる動画資料の作成に努めます。

最後に、介護サービス協会に所属する神戸市医師会・歯科医師会・薬剤師会等や医療介護サポートセンター等関係機関、また、本会活動の基盤となる各区の活動への支援、区行政との連携を強化し、各種関係団体との協働を通して社会的な責任を持って活動することを再確認し、会員であることが誇りであり会員と共に発展する組織として健全な運営を目指します。

令和 8 年度、一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会は、引き続き次の目標を掲げ事業運営を行います。

目標：神戸市、関係機関、地域団体との多職種協働を基盤とし、職能団体としての組織強化と運営の発展を目指し、会員支援と地域社会（市民）の介護保険ニーズに貢献する事業を展開する。

上記に掲げた目標を達成するための実践課題として、以下の点に取り組みます。

- ① 会員数 500 名の確保を目標とします。そのために、昨年度と同様に、兵庫県介護支援専門員協会と連携して、会員確保のためのキャンペーンに協力します。また、非会員の方にも連絡会活動を理解していただくために、ホームページの充実とラインを活用することで連絡会活動の広報に努めます。また、会員の在り方を検討し、本会のみでの会員制度を創設し、会員確保を目指します。
- ② ケアマネジャー友の会を開催し、友の会員同士の親睦と併せて管理者応援事業の協力等で会員の支援を図ります。
- ③ 市・区における活動を充実させ、より身近な職能団体として会員限定の研修やバーベキュー大会等の催し等親睦の機会を増やし、会員としてのメリットを高めます。
- ④ 会員の専門性や資質向上を目的とした研修や相談窓口をホームページ上で常時開設し、会員の希望、要望に対応できる仕組みを作ります。また、神戸学院大学奥西栄介教授にご協力いただき、施設ケアマネジャー研修の資料を書籍化することも検討していきます。さらに、ケアマネジャーの倫理、高齢者虐待の対応等、ケアマネジャーとして必要な知識を学ぶことができる動画資料の作成に努めます。
- ⑤ ホームページをラインや広報誌等様々なネットサービス等を活用し、ケアマネジメント業務に必要な情報などを速やかに会員へ提供し、安心した活動を支援する環境を整備します。
- ⑥ 要介護高齢者及び介護しているご家族が安心して介護サービスが利用できるための代弁機能を果たせるように、神戸市との共催でケアマネジャー声を聴く会を開催する等、行政等の関係機関との連携を強化し、制度上の課題の早期発見、早期解決を行います。
- ⑦ 会員個々のケアマネジメント力向上に対応した研修を開催し、専門職としての意識を高め、利用者の生活の質を維持向上できる支援を目指します。
- ⑦ 神戸市をはじめ関係機関からの事業委託を積極的に受け、組織の地位向上と事業運営の安定を図ります。
- ⑧ 職能団体としての組織強化を目指し、日本、県協会との役割分担や活動の透明化を図ることで組織力を向上させ、本会会員にとって魅力ある事業計画の推進力を高めます。

具体的な実践計画については、研修や各種委員会の事業計画で述べますが、本会としての大きな枠組みとして、以下の実践を進めていきます。

- ① 事務局は県協会事務局と連携を図りながら定期的に会員数の実態把握を行います。県協会と協力し、会員確保のために実務研修修了者への入会案内やキャンペーン等を行います。

また、現役の介護支援専門員へ職能団体に期待すること等のアンケート調査を実施すること等で会員のみならず、介護支援専門員の現状を整理しながら、各区との連携を強化することで、その活動支援に還元していきます。

- ② 会員の専門性や資質向上支援のための研修等については、日本・県協会はもとより行政機関等と連携して実施し、会員限定の研修の機会も増やします。また、低額な研修受講料の設定や研修受講パスポートの発行など会員のメリットを見えやすくすることにより、非会員への参加呼びかけを積極的に行い本会への入会を進めます。また、様々な研修を企画すること等、主任介護支援専門員更新研修受講支援を行います。また各区においては区行政への働きかけを強化した上で区活動を充実させ、会員相互の横の繋がりの機会を増やします。
- ③ 会員の活動を通して生じた問題や課題、介護保険制度をめぐる利用者の現状など、社会的に取り組む必要性のある事案については、速やかに事実確認を行います。課題の解決にあたっては、日本・県協会との協働協議や行政、三師会などの関係機関へ働きかけるなど多職種で検討します。特に、倫理的ジレンマの現状などケアマネジメントの課題等については、研究大会などの場を活用し社会に向けて提言を目指します。
- ④ 会員個々の課題や悩みなどについては、相談窓口を開設し、ベテランケアマネジャーや医療関係者・弁護士等の専門職からの支援ができるようにします。また、各区でも会員同士の横の繋がりを強めていきます。
- ⑤ 広報活動については、ホームページや広報誌、ネットサービス等を活用するなど、会員が必要とする情報を収集し定期的に発信します。公開を希望する会員の情報をホームページの各区ページ欄に掲載し、ケアマネジメントを必要とする市民への支援システムを実施します。
- ⑥ 神戸市及び神戸市介護サービス協会の所属団体等各関係機関（神戸市医師会、神戸市歯科医師会、神戸市薬剤師会、医療介護サポートセンター等）との定期的な情報交換会を開催します。そして、事業実施における解決可能な課題などに向けた取組みや情報を速やかに入手することで、会員のケアマネジメント業務を支援し、市民が安心した介護サービスを活用しながら生活が送れるようにします。
- ⑦ 神戸市による委託事業である「自立支援型ケアマネジメント研修」「神戸市地域同行型実施研修」「管理者応援事業」を受託し、本会の目指す活動目標と連動する事業を積極的に進めます。
- ⑧ 職能団体としての活動を強化するため、県協会へ2名の理事を参画させます。また、常任理事として複数名の会員を参画させます。

区・委員会名： 東灘区  
 理事名： 加藤喜宣

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
事業所を超えた事例検討会	野中式の事例検討会を用いての実践振り返り、ケアマネジメント力の向上を目指す。	年5回開催（研修会含む）/東神戸薬局
気づきの事例検討会	気づきの事例検討会を学んだメンバーでの定期開催。	奇数月開催/神戸老人ホーム
東灘区世話人会	事業所を超えた事例検討会の後に開催。	年5回開催/東神戸薬局
東灘区医師会と会合	医師会と連絡会との情報交換会	毎月第3金曜日開催
東灘区医療介護サポートセンターと情報交換会	地域の医療介護情報の共有等	奇数月第1金曜日開催
NST 推進研究会に参画	うめえプロジェクト	毎月第4月曜日 研修会年2回

②特記事項

事例検討会・研修を企画することで会員同士のコミュニケーションを図る。来年度は灘区会員との連携も企画していく。

区・委員会名： 灘区  
 理事名： 川崎敬子

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
事業所を超えた事例検討会	東灘区と合同で研修を行いケアマネの実践力の向上を目指します	5月参集型 東神戸薬局3階
事業所を超えた事例検討会	東灘区と合同で事例検討会を行いケアマネ実践力の向上を目指します	8月参集型 東神戸薬局3階
事業所を超えた事例検討会	東灘区と合同で事例検討会を行いケアマネ実践力の向上を目指します	10月参集型 東神戸薬局3階
事業所を超えた事例検討会	東灘区と合同で事例検討会を行いケアマネ実践力の向上を目指します	2月参集型 東神戸薬局3階
灘区研修会	未定	未定

②特記事項

事例検討会や研修会を企画、実施して、会員のスキルアップの機会を作っていきます。会員同士が気軽にコミュニケーションを取り、情報共有や意見交換ができる場や制度の情報を共有しながら専門性を高めましょう。一緒に活動をしてくださる方を募集しております。気軽に仲間になりませんか？

区・委員会名： 中央区

理事名：大阪 茂樹

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
ケアマネジャー連絡会 中央区勉強会	業務効率、実務、制度、職場問題・・・ 中央区に勤務するケアマネ同士の情報共有の場	参集型 1/3 か月 開催予定 総合福祉センター
在宅医療介護連携会	中央区での BCP（感染・災害） ACP 普及について 多職種によるワーキング	参集・Web 隔月開催 中央区医師会
中央区在宅医療・介護推進協議会	中央区において介護・医療に関わる諸問題についての多職種連携会議	参集・Web 隔月開催 中央区医師会
中央区歯科医師会・ケアマネジャー 連絡会合同勉強会	中央区歯科医師とケアマネジャーとの連携について、情報・意見交換	参集型 2 月頃 歯科医師会

②特記事項

- ・中央区のケアマネ同士の情報交換の場として、いかしてもらえよう工夫を行い、参加者が増えるよう他団体・専門職団体と交流機会を充実できたらと考えています。
- ・中央区で当会の運営を手伝ってくださる世話人会のメンバーを募集しています！  
お気軽に、お声かけください。

区・委員会名：兵庫区

理事名：中野 京子

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
神戸市ケアマネ連絡会・兵庫ブロック連絡会	事業所の垣根を超え、共に学び、 地域づくりができる仲間作りが行えるよう、勉強会や情報共有を行う。引き続き地域の災害対策について行う予定。	参集 5・8・11・2 月 なごみ暮らしの保健室
兵庫区地域ケアネットワーク居宅部会	兵庫区地域ケアネットワークの中の居宅支援部会に参加、会議や研修計画等に参加	月 1 回第 3 火曜日参集 兵庫区役所

②特記事項

兵庫区では、共に学べる仲間作りを通して、ケアマネジメントの実践力、対人援助職者としての技術を身につけ、地域の利用者への適切な支援や様々な関係機関との連携が円滑に図れることを目指します。引き続き今年度も兵庫区医療介護連携推進協議会等の災害ミーティングの参加をはじめ、災害連携強化を目標とし、兵庫区内の様々な社会資源の把握や発掘、他機関との連携をより深められる活動を行っていきたくと考えます。  
より多くの会員の方が参加できるよう、努めます。

区・委員会名： 北区  
理事名： 早崎 優

①事業計画など

事業名	内 容	日程/会場など
世話人会	2026 年度事業計画の確認・研修 事前打ち合わせ (年 4 回程度開催予定)	未定
薬剤師会との合同研修	薬剤師会との合同研修 薬の飲み合わせや服薬管理が難し い利用者への支援 など	7/23(木)頃/未定
研修会	障害福祉サービスと介護保険 第 2 弾	9/15(火)頃/未定
研修会	ストップ! カスタマーハラスメン ト 第3弾	未定
歯科医師会・地域看護連絡会と の合同研修	未定	未定

②特記事項

・医療介護サポートセンターと協力をし、医療・介護の連携を強化していきます

区・委員会名： 長田区  
理事名： 森 佳緒里

①事業計画など

事業名	内 容	日程/会場など
気づきの事例検討会	気づきの事例検討会の学習、実 際に事例検討を行う。	8 月、12 月以外の第 3 火曜日 /長田ケアホーム
長田区世話人会	理事会、各委員会の報告、情報 交換、懇親会など	偶数月の第 2 金曜日/長田ケア ホーム

②特記事項

世話人会～理事会、各委員会の報告、情報交換、懇親会などを、偶数月の第 2 金曜日に、  
長田ケアホームで行っています。

<区内関係機関の会議等出務>

- 長田区医療介護多職種連携会議出務及び長田区保健医療介護フォーラムの参画。
- 災害時の医療介護提供協議会出務及び災害医療フォーラム、災害研修会の企画運営。
- 長田区地域ケア会議の出務。

区・委員会名： 須磨区  
理事名： 菊地 克暢

①事業計画など

事業名	内 容	日程/会場など
歯科医療と介護の連携を深める 研修	歯科医療の理解を深める、訪問診 療の実際等について	未定/須磨区医師会館

②特記事項

須磨区医療介護推進会議、須磨区 CC 会議に出席し、須磨区医療介護サポートセンター主催の研修や事例検討会に参画する  
定期的な世話人会を行い、区内で実施できる研修を企画・実施する。

区・委員会名：垂水区  
理事名：荏開津可奈

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
ケアマネカフェ・勉強会	垂水区で勤務する介護支援専門員との交流、お互いの顔が見える関係作りを活かし、今後のケアマネ業務に参考となる学びや気づきの機会を作っていく	年 3 回/フォレストケア
垂水区在宅医療勉強会小委員会	今課題になっている医療面に関して介護医療サポートセンターと協力して研修会を開催する	年 2 回/垂水区医師会 (6月・12月)
垂水区地域ケア推進検討委員会	垂水区医師会、薬剤師会、リハ職種地域支援協議体、栄養士会、歯科衛生士会、薬科大学、神戸市医師会、神戸掖済会病院、佐野病院、名谷病院、徳洲会病院、中央市民病院、兵庫県訪問看護ステーション連絡会、垂水区グループホーム連絡会、NPO エナガの会、垂水消防署、垂水区社会福祉協議会、垂水区保険福祉部福祉課等の職種や団体との連携、課題情報共有	年 3 回/ 垂水区医師会 (7月・11月・3月)
看取り検討小委員会	地域での看取り時の問題点などを検討し、研修会を開催する	年 2 回/垂水区医師会 (4.12月頃)
緊急時医療介護連携小委員会	緊急時の医療と介護の連携を行えるよう、各分野の緊急時対応と課題を検討する	年 1 回/垂水区医師会 (10月頃)
病院地域連携室連絡	病院・地域医療から在宅への連携について連携や課題を検討する	年 1 回/垂水区医師会 (2月頃)
気づきの事例検討会	気づきの事例検討会を通してアセスメント力をつけるケアマネジャーの学習の場	気づきの事例検討会 4/10・6/12 /スマイルライフ 勉強会：10/17 講師：谷義幸氏
世話人会	垂水区のケアマネの交流の場づくり・研修計画立案	4月・7月・10月 1月 その他必要時適宜開催

②特記事項

・地域で活躍するケアマネジャーが顔の見える横の繋がりを持って、気軽に相談したり、勉強会をしたり、気軽に話せる場を継続的に作っていくとともに、連絡会活動に協力していただける方を増やしていくことを目指します。  
・垂水区は、役所（行政）や医師会、垂水区医療介護サポートセンター主催の会議や研修会が多数企画されてきた歴史があります。このような地域の強みを活かし、これら地域資源と連携しながら、多職種連携を深め、地域の保健医療福祉の向上に努めていきます

区・委員会名： 西区  
 理事名： 藪本 眞理子  
 ①事業計画など

事業名	内 容	日程/会場など
日頃の備え肝心確認しよう災害時の対応	西区主任ケアマネジャー連絡会主催で共に考えます。昨年度同様で行政及び医師会 歯科医師会 薬剤師会なども協力依頼予定	令和8年9月か10月西区役所会議室
援助力を高める NO8	西区主任ケアマネジャー連絡会主催で共に考えます。事例検討会をライブで考えています	令和8年12月中旬予定 西区役所会議室
気づき	定期的開催	月1回

②特記事項

その他の会議について 西区地域ケア会議 年1回 西区実務者会議 年2回 西区災害対応連絡会 不定期 各参加予定 西区医療介護サポートセンター 課題抽出会議等 年3回 研修の手伝いに参加予定
--

区・委員会名： 施設CM支援委員会  
 理事名： 河村 有紀  
 ①事業計画など

事業名	内 容	日程/会場など
8年度施設ケアマネジャー研修 第1日目	【仮】「個別支援が表現出来る施設サービス計画作成のポイント①」～食事編～	8月頃開催
8年度施設ケアマネジャー研修 第2日目	【仮】「個別支援が表現出来る施設サービス計画作成のポイント②」～入浴・排泄編～	10月頃開催

②特記事項

施設CM支援委員会にて研修内容を検討
--------------------

区・委員会名： 気づきの事例検討会推進委員会

理事名： 丹後 きみ

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
気づきの事例検討会研修 (仮称)	使えるアセスメント、自己覚知、 面接技術、事例検討会等に関する 内容での研修予定 (講師と調整の上詳細決定)	令和8年6月27日(土) 令和8年7月25日(土) 令和8年8月22日(土)

②特記事項

令和8年度も谷先生による自己覚知、面接技術、事例検討会等などに関する学びの研修を行うが、研修内容が変更となる可能性がある。3回開催予定

区・委員会名： 金銭管理委員会

理事名： 池畑 悦史

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
利用者の金銭問題を考える研修 ～その8～	身元保証サービスについての理解 や利用方法、連携方法を学ぶ機会 を作っていく(予定)。	11月中/参集(状況によりオン ラインも検討) 神戸市立総合福祉センター
定例会	・金銭管理に対する社会資源につ いて学ぶ機会が作れるよう研修を 企画、実施していく。 ・その他、随時必要な課題等につ いては、その都度検討していく。	2月1回の定期開催/オンライン +参集 神戸市CM連絡会事務局

②特記事項

・身元保証サービスについて、研修を企画していくために、まずは委員会で関連機関から情報収集を行って  
いく。

区・委員会名： 広報委員会

理事名： 森口 春美

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
神戸市ケアマネジャー連絡会 会報誌 Vol.73	25周年記念会 令和8年度総会報告、他	7月～8月頃
神戸市ケアマネジャー連絡会 会報誌 Vol.74	未定	12月～1月頃
神戸市ケアマネジャー連絡会 会報誌 Vol.75	未定	3月頃
ML委員会	研修案内、ケアマネジャー連絡会 の活動報告、情報提供、ほっこり ネタ等	月3回程度配信予定

②特記事項

<p>【定例会】 WEB 会議又は参集会議開催 会報誌作成委員会（発行毎に2回程度参集またはWEBで委員会開催、メールやLINEで校正確認等） ML委員会（毎月第1月曜日にWEB会議開催）</p> <p>【広報委員会の目標】 会員の皆様が興味を持って読んでいただけるような会報誌や公式LINE作成に努めます。 ※会報誌※ 神戸市ケアマネジャー連絡会の活動を明確にします。 神戸市や関係機関と連携し、ケアマネジャーに必要な情報提供を行っていきます 各研修会の報告や見て楽しい情報も掲載していきます ※公式LINE※ 研修開催のお知らせや情報提供、ケアマネジャー連絡会の活動報告、その他ホッと一息つけるような投稿を行っていきます</p>
--

区・委員会名： 委託事業

理事名： 林田伸子・松端由泰、前田依子、林義記

①事業計画など

事業名	内容	日程/会場など
自立支援型ケアマネジメント研修 現任研修 1日目	自立支援型ケアマネジメントを考える	7～8月ごろ/総合福祉センター 講師：神戸学院大学総合リハビリテーション学部リハビリテーション学科 教授 奥西栄介氏
自立支援型ケアマネジメント研修 現任研修 2日目	BCP 机上訓練 ～災害時でも自立支援～	9月ごろ/総合福祉センター 兵庫県介護支援専門員協会 常任理事 藤本 進氏
自立支援型ケアマネジメント研修 主任スキルアップ研修	自立支援に向けた事例検討会の進め方	7/13(月)/総合福祉センター 講師：日本ケアマネジメント学会 理事 白木裕子氏
地域同行型実地研修 主任介護支援専門員研修	スーパーバイザーを目指して！ ① スーパービジョンとは ② スーパーバイズの実際-1 ③ スーパーバイズの実際-2	10月～11月中旬に/総合福祉センター 講師未定
地域同行型実地研修 基礎研修	ケアマネジメントサイクルについて	12/15(火)/総合福祉センター 講師：神港園サニープラザ妙法寺 施設長 船江孝志氏
地域同行型実地研修 初任者研修	OJT 研修 1日目 アセスメントの見直しとプランの作成 2日目 担当者会議とモニタリングの方法 3日目 同行訪問 4日目 成果発表	1/13(水),1/29(金),3/5(金) 同行訪問は2月中 /総合福祉センター 講師：神港園サニープラザ妙法寺 施設長 船江孝志氏
管理者応援事業 集団研修	管理者の仕事と役割 グループディスカッション	未定/総合福祉センター 講師：未定
管理者応援事業 伴奏型個別研修	希望事業所の管理者に聞き取り 必要に応じてアドバイス	実施時期未定

## 12. その他 事業計画 (案)

事業	内容	主催
ケアマネジャーの声を聴く会 (神戸市福祉局とのヒアリング)	神戸市の介護保険や高齢者行政に関する情報をオンタイムで話し合い、事前に意見交換し、ケアマネジャーの現状を保険者に報告するために、ケアマネジャーの声を聴く会を行う。	神戸市福祉局
一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会への参画	兵庫県介護支援専門員協会常任理事として2名、エリア理事として2名が参画し、支部長会議等に協力	一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会
神戸市地域医療推進協議会への参画	神戸市民の健康の増進と福祉の向上を図るため、神戸市における医療・介護・保健および福祉行政の拡充強化をめざし諸活動することを目的とする神戸市地域医療推進協議会へ参画する。	神戸市地域医療推進協議会
神戸市医師会との連携	神戸市医師会との交流会を開催し意見交換を行う。合同研修会開催を予定し、各区においても各区医師会との連携を深める。	一般社団法人神戸市医師会
神戸市歯科医師会との連携	神戸市歯科医師会との交流会を開催し意見交換を行い、研修を実施。各区においても各区歯科医師会との連携を深める。	公益社団法人神戸市歯科医師会
神戸市薬剤師会との連携	神戸市薬剤師会との交流会を開催し意見交換を行う。各区においても各区薬剤師会との連携を深める。	一般社団法人神戸市薬剤師会
神戸市地域包括支援センター運営協議会へ参加	神戸市が主催する神戸市地域包括支援センター運営協議会へ参加する。	神戸市福祉局
神戸市介護サービス協会との連携	神戸市介護サービス協会、居宅介護支援サービス部会に参画する。	神戸市介護サービス協会
県立リハビリテーション中央病院運営懇話会への参画	県民の多様な意見を求め、県民の医療ニーズを的確に反映させることを目的に設置された運営懇話会に参画する。	兵庫県立リハビリテーション病院
神戸市介護認定審査会委員としての出務	神戸市介護認定審査会委員として5名出務する。	各区認定審査会
神戸圏域地域医療構想調整会議 地域包括ケア推進会議	神戸市における地域包括ケア推進のために必要な事項を協議に参画する。	神戸市健康局
神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会への参画	市民福祉に関する基本的かつ総合的な施策を策定することを目的とした委員会に関係団体として参画する。	神戸市福祉局

神戸市内の医療介護サポートセンターとの情報交換会	神戸市内の医療介護サポートセンターとケアマネジャー連絡会の研修における共催の在り方等の意見交換を行う。	市内各医療介護サポートセンター
神戸市エイズネットワーク連絡会	H I V陽性者とエイズ患者支援のため、病院・地域との顔の見えるネットワークづくりに参画する。	神戸市保健所
神戸市シルバーサービス事業者連絡会との連携	記念講演会、懇親会に参加し、今後の連携について協議する。	神戸市シルバーサービス事業者連絡会
多職種によるケアマネジメント検討会	ケアプランについて、多職種協働による検証を行い、利用者の自立支援・重度化防止や地域資源の有効活用の観点からケアマネジメント支援を行う検討会に参加する。	神戸市福祉局
神戸市ひきこもり支援にかかわる連絡会	神戸市ひきこもり支援に関する相談実績・取り組みと課題に関する意見交換に参画	神戸市福祉局
神戸市こども若者ケアラー支援事業検証会議	神戸市こども・若者ケアラー支援事業検証会議に相談・支援窓口の運営状況等について話し合う委員として参画	神戸市福祉局
神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム会議	神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム会議（キュア神戸）に参画 疾患を問わず、急性期から回復期・生活期をシームレスな医療連携をリハビリテーションを軸として多職種が介入し、先人的地域包括ケアを実現するためのプロジェクト	神戸在宅医療・介護推進財団

収 支 予 算 書 (案)

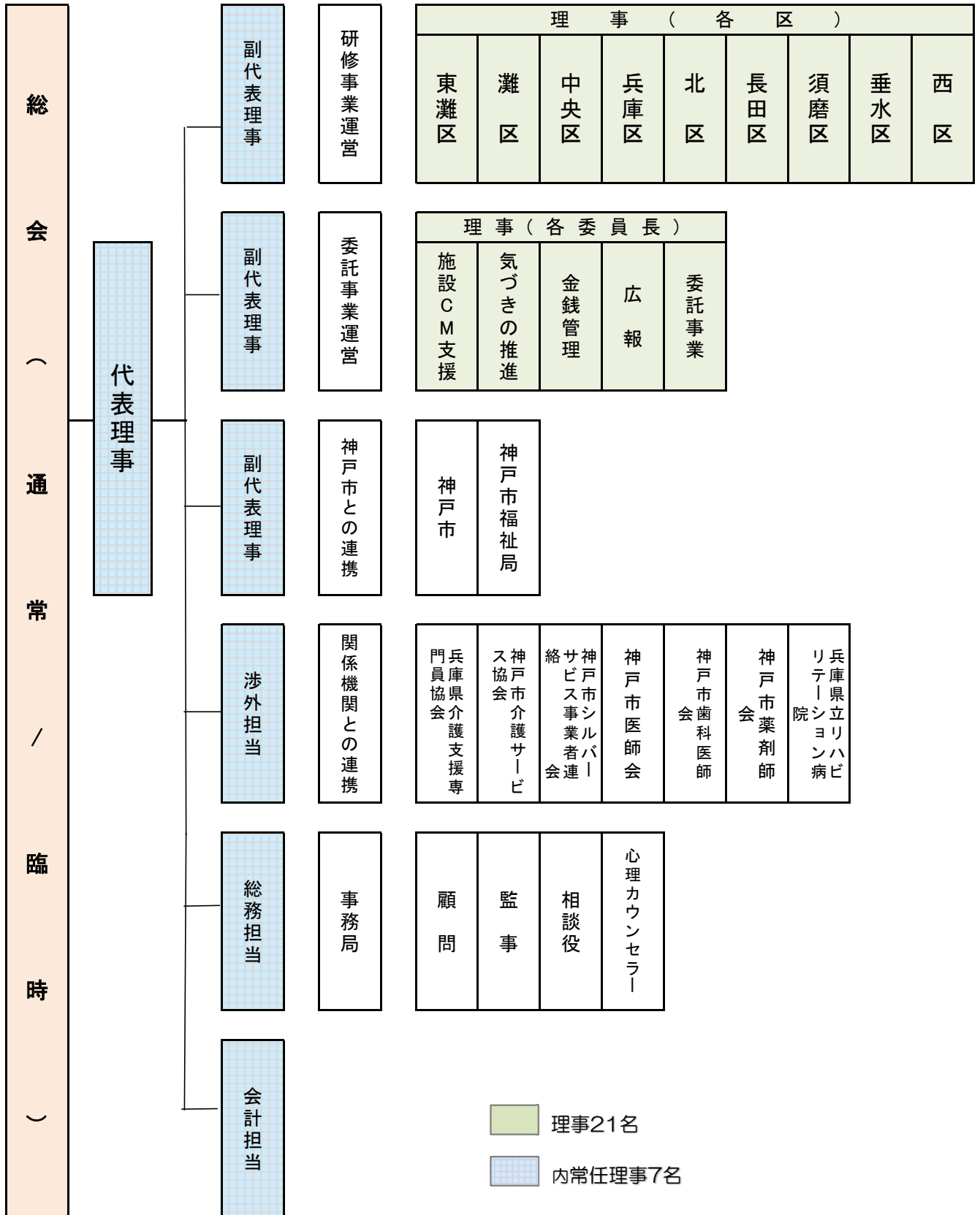
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

単位：円

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I	事業活動収支の部				
	1. 事業活動収入				
	①会費収入	1,800,000	1,800,000	-	
	会費収入	1,800,000	1,800,000	-	
	②入金収入	10,000	10,000	-	
	入金収入	10,000	10,000	-	
	③負担金収入	1,000,000	1,000,000	-	
	研修会等負担金収入	1,000,000	1,000,000	-	
	④雑収入	2,361,000	2,361,000	-	
	神戸市研修事業助成金収入	1,760,000	1,760,000	-	
	県協会助成金収入	550,000	550,000	-	
	受取利息収入	1,000	1,000	-	
	雑収入	50,000	50,000	-	
	事業活動収入計	5,171,000	5,171,000	-	
	2. 事業活動支出				
	①事業費支出				
	研修事業費支出	2,200,000	2,200,000	-	
	調査研究事業費支出	30,000	30,000	-	
	広報事業費支出	700,000	300,000	400,000	
	ネットワーク支援事業費支出	10,000	10,000	-	
	事業費支出計	2,940,000	2,540,000	400,000	
	②管理費支出				
	給料手当支出	850,000	850,000	-	
	福利厚生費支出	10,000	10,000	-	
	総会費支出	250,000	250,000	-	
	会議費支出	50,000	50,000	-	
	渉外費支出	50,000	50,000	-	
	旅費交通費支出	100,000	100,000	-	
	通信費支出	100,000	100,000	-	
	消耗品費支出	200,000	200,000	-	
	賃借料支出	500,000	500,000	-	
	支払手数料支出	300,000	300,000	-	
	租税公課支出	30,000	30,000	-	
	雑支出	10,000	10,000	-	
	管理費支出計	2,450,000	2,450,000	-	
	事業活動支出計	5,390,000	4,990,000	400,000	
	事業活動収支差額	△219,000	181,000	△400,000	
II	予備費支出	50,000	50,000	-	
	当期収支差額	△269,000	131,000	△400,000	
	前期繰越収支差額	7,304,766	6,615,718	689,048	
	次期繰越収支差額	7,035,766	6,746,718	289,048	

(注) 資金の範囲に、現金預金以外の流動資産及び流動負債を含めている。

# 一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会 組織図



# 常任理事／理事／監事／相談役／顧問 名簿

令和 8 年 度			
区分	氏 名	連 絡 先(所 属)	
常任理事	代表理事	伊賀浩樹	社会福祉法人 神戸老人ホーム
	副代表理事	林田伸子	神港園妙法寺クリニック
		富田洋介	あおぞらケアプランセンター
		前田依子	みなとがわケアプランセンター
	総 務	松端由泰	松の花 すいーとぴー須磨
	渉 外	甲斐勇祐	居宅介護支援事業所 キラッとドリーム
	会 計	宮田奈美	向陽りんどう苑
理 事	東灘区	加藤喜宣	スミリンケアライフ株式会社岡本ステーション
	灘 区	川崎敬子	ケアプランセンター ミモザ
	中央区	大阪茂樹	脇の浜あんしんすこやかセンター
	兵庫区	中野京子	ケアプランセンターあさんて・はな
	北 区	早崎 優	居宅介護支援事業所 ひよこ
	長田区	森佳緒里	小規模多機能型居宅介護 ハナ
	須磨区	菊地克暢	KOBE須磨きらくえん
	垂水区	荏開津可奈	レイシエスタしらゆり
	西 区	藪本真理子	ラビッツハウス
	委託事業	林 義記	フォレスト垂水 弐番館
	施設CM支援	河村有紀	介護老人保健施設 エルダービレッジ
	気づきの推進	丹後きみ	居宅介護支援事業所大慈園
	金銭管理	池畑悦史	ケアマネステーションわたぼうし
	広 報	森口春美	長田区医療介護サポートセンター
顧 問	小林廣夫	優法律事務所	
	奥西栄介	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部	
	山内賢治	社会福祉法人 神戸福生会	
監 事	西尾哲史	明石西新町郵便局	
	舩江孝志	社会福祉法人 神港園	
相談役	神谷良子	神戸ライフ・ケア協会	

**連絡先**

**一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会 事務局**

**〒650-0016 神戸市中央区橋通3丁目4-1**

**神戸市立総合福祉センター2F**

**TEL : 078-362-6222 FAX : 078-362-5277**

**ホームページ <http://www.kobe-caremane.net>**

**業務時間：平日 月・水・金曜日 10:00～16:00**